



【第96号】

発行日 令和6年3月
 発行者 更生保護法人 青森県更生保護協会
 青森県保護司会連合会
 青森市長島1-3-25 電話 017(776)6419
<https://www.ao-kousei.com>

ホームページ
 青森県更生保護
 ネットワーク



吉兆のしるし?! 赤信号で停止した時の出来事。瞬時にスマホで。青森県にも吉兆が……。 【撮影/令和5年秋・青森地区保護司会】



再犯防止と 地域援助

青森保護観察所

所長 野尻 実

更生保護関係者の皆様には、平素、更生保護の諸活動に多大な御支援・御尽力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、更生保護法の一部が改正され、令和5年12月から「地域援助」が新たな業務として位置付けられました。この目的は、更生保護が対象とする人の範囲を広げることで、地域社会に広く貢献できる更生保護を目指すことにあります。これまでは、保護観察中や更生緊急保護の対象者を処遇し、再犯を防止することで、安全・安心な地域社会の実現を目指してきました。しかし、犯罪数に占める再犯者の割合が依然として5割程度で推移している状況等を踏まえ、今後は、保護観察中に限らず、保護観察が終了した人や、満期釈放などで保護観察に乗らなかった人からも相談等が受けられることになりました。そして、保護観察の処遇等で培ってきた知見を活用し

て、再犯を防ぐための助言等の支援を行っていくというものです。

犯罪をした人の中には、問題を抱え助言を受けたいと思っても、社会から孤立しているために、誰にも相談できず再犯に至った人もいます。また、地元自治体など支援窓口に繋がっても、自己の抱える問題を的確に説明できず、結果として支援を受けることを諦めてしまう人もいます。まずは、このような人たちをいかに把握するのか、そして、相談によって問題や課題を整理し、その内容を踏まえ対応できる支援機関等との連携をいかに図っていくのかが課題となってきます。このためにも、地域に根差した活動を行っている保護司や更生保護女性会を始めとした更生保護ボランティアの方々の協力が必要となってまいります。さらには、更生保護サポートセンターが、地域における情報の集約など、「地域援助」の拠点として、その役割を果たしていただければ幸いです。

更生保護関係者の皆様には、転換期を迎えた更生保護の活動に引続き御理解と御支援を賜りますようお願いいたします。

第43回 青森県更生保護大会 三沢市公会堂

法務大臣表彰12名 公演「心に響く音楽」 航空自衛隊北部航空音楽隊



歓迎の言葉 開催地・上十三地区
保護司会 山村正彦会長



出席した法務大臣表彰受表彰者10名
(左端は東北地方更生保護委員会原沢和茂委員長、右端は青森保護観察所野尻実所長)

犯罪や非行のない地域社会の建設 に寄与することをここに宣言

令和5年10月25日三沢市公会堂にて、「第43回青森県更生保護大会」が県内各地の関係者450余名の出席のもと盛会に開催されました。

公演として「航空自衛隊北部航空音楽隊」の幅広いジャンルの音楽が聴く者を魅了しました。式典は、本大会長の青森県保護司連合会天内修会長の式辞から始まり、大勢の御来賓の祝辞を戴きました。

法務大臣表彰は12名が受表彰され、長年の更生保護活動にご功績のあった県内各地区保護司の方々と関係者にも表彰状授与がありました。また、大会宣言は、青森県BBS連盟神康人会長により行われ採択されました。来年度開催地区の野辺地地区保護司会吉原有三会長より六ヶ所村での開催通告があり、次回大会が待たれます。



事前に3回行われた実行委員会



ステージに飾られたホゴちゃん提灯



当日受付の風景



帰りの風景

終わりに、青森県更生保護協会川嶋勝美理事長の万歳三唱にて閉会となりました。

上十三地区保護司会では、21年ぶりの大会開催となり、青森保護観察所、青森県保護司会連合会の指導のもとに、全面的に協力応援すべき体制にて臨みました。当地区保護司会では、関係各位のご協力のもとに、今大会開催に微力ながら尽力できたことを誇りに思っております。

ホームページ・青森県更生保護ネットワークのトップで
県大会アーカイブをYouTubeにて配信中

【お断り】 演奏は一部著作権の関係で、公開できませんでした。



令和5年度 東北管内地方別BBS会員研修会報告

研修スタッフ 齋藤 史彦

令和5年度東北管内地方別BBS会員研修会が去る8月11日にアピオ青森で開催されました。研修協議の講師には最上和幸氏（青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 学科長・教授）をお迎えして『子どもの貧困を考える～私たちにできること』をテーマに講義と演習をしていただきました。

研修では貧困が当事者の心身の健康や社会的つながりに及ぼす影響等を学んだ他、同氏が提示した事例に基づき、貧困家庭の課題や解決策等がグループ毎に話し合われ、こどもの居場所と話し相手の必要性が全体で共有されました。

研修後のアンケートでは回答者の約95%の方が



研修に「満足」と回答いただき、今回の研修が有意義なものであったと感じています。僭越ですが、研修講師をお引き受けいただいた最上和幸先生、研修の運営に貢献してくれた弘前大学 Teens & Law と青森県立保健大学 BBS 会（児童福祉研究会）の学生のみなさんにこの場をお借りして深く感謝申し上げます。



全員参加のICT化(デジタル)で活性化

青森県保護司会連合会・自主研修〈福島市〉

青森県保護司会連合会 常務理事 樋口修三

令和5年11月15日～16日に開催。福島市の更生保護関係施設を見学、白河地区の保護司から講話を頂く日程で自主研修を実施しました。

◎福島刑務支所（福島女子刑務所）を見学

全国で7番目の女子刑事施設として誕生、仙台管内で唯一女子受刑者を収容し処遇、女子の刑事被告人等も収容する矯正施設。受刑者の処遇は、個々の資質及び環境に応じ、その自覚に訴え、改善更生の意欲の喚起及び社会生活に適應する能力の育成を図ることを目的として行っています。

二度と犯罪を繰り返すことのないよう規律正しい生活習慣を身に付けさせ、勤労の意欲を喚起し、自立した社会生活を送るために必要な知識と技術を習得させるなどの教育に力を入れています。

◎更生保護施設「至道会」見学

明治22年(1889年)内務省が全国的に民間の出獄者保護会の設立を奨励したことにより、当時の典獄(刑務所長)や福島市内各宗派の寺院住職らが中心となり、信夫郡福島町曾根田地内(現福島市曾根田町)に福島県出獄者保護場を創設したのが福島県における更生保護事業の始まり。

運営経費は、国からの更生保護委託費のほか地方公共団体及び福島県更生保護協会からの助成金、並びに当会の役員の方々及び篤志家などからの寄付金によってまかなわれています。



はあと 保護司専用ホームページ「H@」 に全員登録して連絡・情報を共有

◎白河地区保護司会 ICT 担当者の講話

- ① 観察所への報告書等の提出が手書き郵送からパソコン等による報告になり、仕事量が軽減され、経費の節約にもなります。
- ② 個人情報についての紛失の可能性がなくなります。
- ③ オンライン会議を活用した研修を行うことにより、仕事をもっていても、時間的な負担軽減になり出席率も向上します。
- ④ タブレットを活用した都会会員同士の通知連絡や報告についても迅速に、効率的に行うことができます。
- ⑤ ICT化により、白河地区ホームページの閲覧、メッセージのやり取り、社会を明るくする運動などの活動状況等の各種報告書の作成・提出ができます。
- ⑥ 保護司もICT化に対応できる人としてのスキルアップに繋がる可能性が上がります。

熊本で元受刑者が聖書に導かれ夫婦 で運営する自立準備ホーム「オリーブの家」

青森県更生保護関係者による「再犯防止推進事業」のための視察研修より

NPO法人青森県就労支援事業者機構
事務局長 酢谷 奈保子

刑務所の中でつながりをもった受刑者
たちの社会復帰について強い支援の必
要性を感じて設立に尽力した元受刑者

令和5年11月20日（月）熊本県民交流館パレア会
議室において、熊本県更生保護関係団体と青森県更生
保護関係者との情報交換会が開催されました。

青森県からは19名、熊本県からは20名の参加者で
した。熊本県保護司会連合会会長 中山様、熊本保護観
察所長 古賀様のあいさつ、参加者の自己紹介に続いて、



熊本刑務所前で

NPO法人オリーブの家 理事長 青木様の講話がありまし
た。「オリーブの家」とは、保護観察所からの委託事業と
して、刑期を終えた元受刑者に対しての自立準備ホーム
です。青木理事長様の講話後、質疑応答、情報交換が
行われ、熊本県保護司会連合会会長中山様から、社会を
明るくする運動で中学校で行った薬物乱用の講話につい
てのお話もあり、約2時間の研修会は終了しました。

そのあと熊本刑務所では、施設概要の説明後、刑務
所内を見学しました。次の更生保護施設「熊本自営会」
では、年間で90～100人程の受け入れをしているとい
うことなどの説明と施設内見学ができました。

オリーブの家
について
pdf



オリーブの家
青木理事長



挨拶する青森県更生保護協会 川嶋理事長と熊本県の関係団体者

「秋の集い」をつなぐ

青森地区更生保護女性会 会長 塩原 誓子

皆様には日頃より当会に多大な御指導と御支
援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、当連盟では昭和42年から今日まで半世
紀余りにわたり県内各地区会が持ち回りで「秋
の集い」を開催して参りました。県内会員が一
堂に会し、触れ合い元気をもらいます。そして、
長年の活動功労者に対する顕彰を共に祝う事は
たいへん意義深く以後の活動に生かされており
ます。

第55回「秋の集い」は令和5年10月13日青
森市に於いて開催しました。県内会員とご来賓
350名余りの参加を頂き、お陰様で無事終了出



来ましたこと皆様に心より感謝致しております。
今後とも会員一同、自己研鑽に努め、「母の愛」
を大切にし「秋の集い」のタスキをつなげて参り
たいと思います。

皆様、今後ともよろしくお願い申し上げます。

保護司会ブロックだより



県西ブロック 【つがる地区保護司会】

地区保護司による手作りの研修

10月17日、つがる市生涯学習交流センターにて青森保護観察所野尻所長、つがる市今副市長にご臨席いただき県西ブロック研修を開催。「チェスボロー号について」と題し、当地区保護司、加藤知宏「要心寺」住職が当時の状況等を講演。つがる市縄文住居展示館「カルコ」に会場を移動して、当地区保護司、小山内誠、松木文子、近藤節子の「つがる縄文案内人」によるガイド。今回は地区保護司による手作り感のある研修になりました。



県南ブロック 【八戸地区保護司会】

南部弁で笑いましょう

9月6日、南部弁の伝承・保存等に尽力し、文化庁長官表彰等、数々の表彰を受賞されている八戸市公民館館長 榎谷伸夫氏を講師にお招きし、「南部弁で笑いましょう」との演題で八戸地区保護司会自主研修会を開催しました。演題のとおり南部弁での講演は、終始大爆笑でした。南部地方に生まれ育った筆者でも「何だっけ」という南部弁も飛び出しました。研修会後の講師を囲みでの懇親会も普段通りの南部弁で大変盛り上がりしました。



弘南ブロック 【弘前地区保護司会】

「感謝」は日々の顔晴り(がんばり)で

9月1日、弘前市「ラグリー」に於いて、令和5年度弘南ブロック保護司研修会は、総勢62名が集い行われました。

弘前地区森山会長の挨拶、青森保護観察所野尻所長の祝辞、講演は、弘前市食生活改善推進委員会 会長の斎藤講師で、演題は『「感謝」は日々の顔晴り(がんばり)で』。短命県返上に取り組む「塩分控え目」の食事を心掛けようとの心温まる講話でした。

引き続き各地区の近況報告が行われ、その後の懇親会は34名の参加でした。



県央ブロック 【青森地区保護司会】

2つの貴重な講話で研鑽を深めた

9月28日、むつ下北、野辺地、青森地区の保護司95名が参加し開催されました。

研修1では「警察医35年」と題して青森県警察医会長・町田光司氏の講演で、留置者(高齢者)に多い疾患として脂質異常症と糖尿病があり多くの病気の原因になるそうです。

研修2では、青森大学社会学部講師の熊谷芳子氏に「矯正医療について」の講演で、少年院の刑事施設における改善指導、依存を有する受刑者の処遇についてなどの話がありました。

おめでとうございます (敬称略)

◆令和5年度【叙勲・褒章】

【瑞宝双光章】

(八戸) 上田 祥悦 (令和5年4月29日付け) 更生保護功勞

【藍綬褒章】

(野辺地) 葛原 隆男 (令和5年4月29日付け) 更生保護功勞

令和5年度受彰者名簿

法務大臣表彰【保護司】

(青森) 松山 義幸	(弘前) 笹森 寛信
(八戸) 才川 雅明	(八戸) 濱谷 豊美
(南黒) 才浦 勝男	(河南) 三浦 久
(五所川原) 山田 泰仙	(つがる) 神裕 子
(上十三) 野月光 一	(野辺地) 鎌田 登美子
(むつ下北) 松木 成雄	(むつ下北) 畑中 政勝

法務大臣感謝状【寄附者】

(青森) 珍田 眞 (青森県更生保護協会評議員)
(青森) 関 一 宇

更生保護法人 全国保護司連盟理事長表彰【保護司】

(青森) 穴水 由利子	(青森) 岩谷 博昭
(弘前) 工藤 ノリ	(八戸) 秋田 堯瑛
(八戸) 野沢 秀明	(南黒) 木村 まゆみ
(河南) 工藤 重幸	(五所川原) 大坂 隆典
(つがる) 平川 豊	(鯉ヶ沢) 奈良 正樹
(上十三) 生出 隆雄	(野辺地) 蛭澤 正雄
(むつ下北) 白濱 清修	

更生保護法人 全国保護司連盟理事長表彰【家族功勞】

(河南) 岸 千夜子 (つがる) 吉田 伸子

東北地方更生保護委員会委員長表彰【保護司】

(青森) 藤田 貢	(青森) 高橋 俊嗣
(弘前) 相馬 尚登	(弘前) 田中 長佳
(弘前) 松橋 武史	(八戸) 高橋 芳久
(八戸) 極檀 義昭	(八戸) 三浦 勝美
(八戸) 田中 康勝	(八戸) 黒沢 修
(八戸) 清水 健治	(八戸) 鳥脇 通保彦
(八戸) 三笠 勝彦	(八戸) 鳴海 秀輝
(八戸) 川村 春男	(八戸) 秋山 芳輝
(南黒) 森 篤	(八戸) 三田 龍三
(南黒) 小野 恵理子	(南黒) 工藤 清満
(五所川原) 坂本 洋子	(河南) 菊池 つる
(鯉ヶ沢) 木村 武三郎	(五所川原) 成田 良幸
(野辺地) 葛西 隆康	(鯉ヶ沢) 吉田 政志
(野辺地) 濱飯 忠明	(野辺地) 小泉 國雄
	(むつ下北) 宮浦 基

東北地方更生保護委員会委員長感謝状【法人役職員】

(更生保護法人 あすなろ 理事) 加藤 彰

東北地方更生保護委員会委員長感謝状【寄附者】

(青森) 白鳥 きよみ (青森) 青森地区保護司会
(八戸) 八戸地区保護司会

東北地方更生保護委員会委員長感謝状【協力雇用主】

(青森市) 有限会社ローズリー資源

東北地方保護司連盟会長表彰【保護司】

(青森) 田邊 孝美	(青森) 徳差 誠悦
(青森) 齋藤 史彦	(青森) 酢谷 奈保子
(青森) 田川 伊吹	(青森) 津嶋 博
(青森) 山本 治男	(弘前) 安彦 恵美子
(弘前) 井澤 いね子	(弘前) 田村 康子
(弘前) 前田 武昭	(弘前) 牛山 敬
(弘前) 齋藤 毅	(弘前) 對馬 通好
(弘前) 花田 俊岳	(八戸) 工藤 教雄
(八戸) 長岡 孝博	(八戸) 丸岡 博
(八戸) 武田 誠	(八戸) 中丸 京子
(河南) 樋口 哲司	(河南) 相馬 重之
(五所川原) 越谷 悟	(五所川原) 福士 敬悦
(五所川原) 小田桐 宏之	(五所川原) 今 浩一
(五所川原) 今 秀子	(五所川原) 田中 秀次
(つがる) 野呂 重正	(鯉ヶ沢) 熊谷 久美子
(上十三) 東 静	(上十三) 堤 藤明
(むつ下北) 越膳 昌子	

東北地方保護司連盟会長表彰【家族功勞】

(青森) 神 光子 (五所川原) 古川 いみ子
(鯉ヶ沢) 尾崎 充美 (上十三) 笹川 せつ
(上十三) 杉 沢 美智子

更生保護法人 東北地方更生保護施設連盟会長表彰【法人役職員】

(更生保護法人 あすなろ 理事) 大井 亮
(更生保護法人 あすなろ 評議員) 遠藤 哲哉
(更生保護法人 あすなろ 評議員) 宮崎 秀一

青森県知事感謝状【保護司】

(青森) 加藤 節子	(青森) 樋口 修三
(青森) 川嶋 勝美	(青森) 長尾 幸治
(弘前) 長内 幸之修	(弘前) 木村 鯛貴
(八戸) 笹森 昭二	(八戸) 小笠原 昭治
(八戸) 加藤 忠志	(八戸) 鶴飼 千年
(南黒) 平野 誠観	(南黒) 工藤 茂人
(河南) 柴田 博明	(五所川原) 木村 慶憲
(五所川原) 柳引 ユキ子	(五所川原) 白戸 秀樹
(五所川原) 三上 良淳	(つがる) 吉田 誠也
(鯉ヶ沢) 堀内 正人	(上十三) 柏崎 美江
(上十三) 小檜山 吉紀	(野辺地) 蛭澤 正雄

青森保護観察所長表彰【保護司】

(青森) 大柳 正光	(青森) 柿崎 慎一
(青森) 榊 直哉	(青森) 坂本 浩司
(青森) 笹森 康之	(青森) 中田 靖人
(青森) 米谷 恵司	(弘前) 石山 敬子
(弘前) 岡田 加奈子	(弘前) 小山内 則子
(弘前) 渋谷 拓弥	(弘前) 須藤 典子
(弘前) 高橋 武敏	(八戸) 赤石 和枝
(八戸) 岩見 謙義	(八戸) 熊谷 将人
(八戸) 蹴揚 忠義	(八戸) 千葉 将子
(八戸) 中村 光雄	(八戸) 永野 範英
(八戸) 三河 龍一	(八戸) 宮本 則男
(南黒) 大平 陽子	(南黒) 小野 隆司
(河南) 北山 倉栄	(五所川原) 五十嵐 弘
(五所川原) 一戸 治	(五所川原) 工藤 仁
(つがる) 佐藤 勲	(つがる) 野呂 良人
(つがる) 藤田 典久	(野辺地) 蛭名 浩司
(野辺地) 沖津 賢一	(野辺地) 鳥山 薫
(野辺地) 毛利 由美子	(むつ下北) 小川 勉
(むつ下北) 蛭島 佳子	

青森保護観察所長表彰【法人役職員】

(更生保護法人青森県更生保護協会 理事) 柿崎 雅美

青森保護観察所長感謝状【寄附者】

(中泊町) 社会福祉法人内瀧療護園 理事長 野上一幸

青森保護観察所長感謝状【民間協力者】

(青森市) 青森市PTA連合会

青森県保護司会連合会会長表彰【保護司】

- (青森) 猪股 幸子 (青森) 柿崎 由見子
(青森) 佐々木 聡 (青森) 白取 めぐみ
(青森) 平塚 勝 (青森) 細川 信利
(青森) 安田 由美子 (弘前) 黒瀧 孝衍
(弘前) 齋藤 敏昭 (弘前) 佐々木 涉
(弘前) 奈良 真奈美 (弘前) 柳田 三智子
(八戸) 菅沼 由美子 (八戸) 高屋敷 いと
(河南) 高橋 浩二 (河南) 竹村 竜一
(河南) 山口 佳紀 (五所川原) 田中 慶子
(五所川原) 鳴海 晃 (五所川原) 山形 日登美
(つがる) 成田 幸弘 (上十三) 小泉 富男
(上十三) 中屋敷 ゆり子 (上十三) 吉田 喜実夫

青森県保護司会連合会会長表彰【家族功労】

- (青森) 市川 紀子 (弘前) 岩谷 裕子
(弘前) 花松 敦子 (八戸) 三笠 秀子
(南黒) 中田 房子 (つがる) 佐藤 真由美
(鯉ヶ沢) 古川 登志子 (上十三) 生出 穎子
(野辺地) 鳥谷部 和子

特定非営利活動法人青森県就労支援事業者機構会長表彰【協力雇用主】

(青森市) 有限会社松竹梅造園

◎更生保護女性会員

法務大臣感謝状

(つがる) 伊藤 ヒサ

日本更生保護女性連盟会長表彰

(青森) 福士 幾子 (青森) 金谷 多恵子

東北地方更生保護委員会委員長感謝状

(青森) 市川 敦子 (八戸) 大館 道子
(大鰐町) 佐藤 イサ (中泊町) 鳴海 君子
(六戸) 保土沢 喜美栄

東北地方更生保護女性連盟会長表彰

(青森) 横内 まるゑ (青森) 太田 愛子
(弘前) 成田 圭子 (五所川原) 杉野 京子
(黒石) 工藤 陽子 (三戸) 竹鼻 頂子
(むつ) 三角 鶴子 (おいらせ) 田中国 子
(平川) 大橋 藤子 (野辺地) 柴崎 カツエ
(東北町) 原 子 スワ子 (五戸) 藤田 てい子
(板柳) 須藤 サダ (つがる) 鳳 至 満
(鶴田) 松江 真紀子 (六戸) 林 一 枝

青森保護観察所長感謝状

(青森) 沼畑 レイ子 (弘前) 相澤 美保
(五所川原) 須藤 櫻子 (八戸) 西野 順子
(黒石) 三上 ゆう子 (十和田) 母良田 梅子
(おいらせ) 田中 恵子 (中泊町) 塚本 初子
(野辺地) 横濱 宮子 (東北町) 蛭名 まさ子
(五戸) 三浦 とし子 (つがる) 蝦名 恵美子
(六戸) 武田 みつ子

青森県更生保護女性連盟会長表彰

(青森) 前田 芳子 (青森) 工藤 恵美子
(弘前) 奥瀬 和子 (五所川原) 山谷 涼子
(八戸) 松橋 由美子 (黒石) 齋藤 哲子
(三戸) 山田 美恵 (十和田) 立崎 房子
(十和田) 東 静 (大鰐) 畑中 敏子
(むつ) 大林 良子 (おいらせ) 川口 久子
(中泊町) 外崎 真理子 (野辺地) 毛利 由美子
(三沢) 大森 カツエ (東北町) 上原子 則子
(五戸) 大久保 一枝 (板柳) 米澤 いく子
(つがる) 片山 久子 (鶴田) 秋田谷 市子
(六戸) 洗平 幸子

◎BBS会員

青森保護観察所長感謝状【BBS会員】

(青森県立保健大学) 市橋 果桜 (青森県立保健大学) 大科 紗愛
(青森県立保健大学) 木下 伊織 (青森県立保健大学) 肴倉 聡男
(青森県立保健大学) 佐藤 帆乃佳 (青森県立保健大学) 畠山 裕名
(青森県立保健大学) 渡部 真吾 (弘前大学 teens & law) 佐藤 くるみ

保護司の異動

○異動 (令和5年6月10日付け) (弘前) 齋藤 朋子 東京都板橋区保護区へ

○退任保護司 長い間ご苦勞さまでした。

(令和5年6月19日付け) (南黒) 千葉 洋平

(令和5年6月30日付け)

(八戸) 高橋 通政 (五所川原) 津島 弘美 (野辺地) 花松了 覚

(令和5年9月1日付け)

(青森) 山形 民雄 (青森) 福士 幸子 (青森) 森 禎子
(弘前) 横山 浩信 (八戸) 田頭 順子 (南黒) 菊地 愛子
(河南) 境 康弘 (五所川原) 千葉 幸子 (鯉ヶ沢) 松沢 忠男
(鯉ヶ沢) 清野 たる子 (むつ北) 花 潤 ちる子

(令和6年1月31日付け) (鯉ヶ沢) 小枝 裕幸

(令和6年2月29日付け)

(青森) 石田 康男 (青森) 清水 春明 (青森) 津嶋 博
(青森) 中川 隆司 (弘前) 木村 鯛貴 (弘前) 成田 圭子
(八戸) 渡辺 英雄 (八戸) 才川 雅明 (南黒) 齋藤 東
(河南) 佐々木 幸子 (五所川原) 齋藤 ヤツエ (上十三) 駒沢 今子
(上十三) 笹川 徳松 (むつ北) 葛西 恭子 (むつ北) 白濱 清修
(むつ北) 工藤 武

○新任保護司 今後の御活躍を期待します。

(令和5年9月2日付け)

(青森) 相川 征昭 (青森) 木村 麻人 (青森) 蘭 克己
(青森) 小倉 智恵美 (弘前) 山崎 史仁 (弘前) 横山 正明
(弘前) 佐藤 綾子 (八戸) 佐々木 美佐子 (河南) 古川 章人
(河南) 井上 順子 (つがる) 佐藤 健嗣 (鯉ヶ沢) 小枝 裕幸
(鯉ヶ沢) 世永 恵美子 (野辺地) 田中 清一 (野辺地) 藤井 夏子
(むつ北) 川端 拓二

(令和6年3月1日付け)

(青森) 石川 佳共子 (青森) 櫻田 正弘 (青森) 細川 弘樹
(青森) 松尾 美智子 (弘前) 磯谷 成二 (弘前) 米沢 豊光
(八戸) 青砥 安紀子 (八戸) 田中 みつ子 (南黒) 五十嵐 忍
(南黒) 田澤 裕 (河南) 一戸 幸喜 (五所川原) 葛西 春季世
(五所川原) 蔵澤 道彦 (五所川原) 平山 博文 (上十三) 船見 昌功

次の方々から浄財が寄せられました。厚く御礼申し上げます。(敬称略)

(更)青森県更生保護協会 寄附者御芳名

〈令和5年6月1日～令和5年11月30日〉

〈10万円〉黒瀧 信行 川嶋 勝美

〈5万円〉株式会社 ベストライフ
株式会社 スマイルアップタッケン
株式会社 タッケンホールディングス

石田 憲久 大黒 裕明
藤井 洋一郎 三浦 順子

〈4万円〉川島 芳正 田邊 孝美
石田 恒久 武田 隆一
源 新和彦 菊地 公英

〈3万円〉株式会社 光洋鉄工
野辺地地区保護司会
上十三地区保護司会
むつ下北地区保護司会
五所川原地区保護司会

中村 満雄 清水 邦博
沼田 桃子 福井 義範
町田 光司 塩原 誓子
天内 修 珍田 眞也
奈良岡 隆 吉田 誠也
小金平 育男 佐々木 雅久
米谷 恵司 最上 伸子
鎌田 喜代志 鈴木 泰雄
大坂 健藏 津島 弘美

〈2万円〉株式会社 百代
株式会社 丸高高橋蒲鉾店
株式会社 盛興業社
有限会社 二階堂
株式会社 タケナカ
協同組合サンロード青森
かさい社会保険労務士事務所
青森朝日放送 株式会社
株式会社 アケア
株式会社 藤本建設
株式会社 町田アンド町田商会
株式会社 はとや製菓
青い森信用金庫
株式会社 青森テレビ
紅屋商事 株式会社
青森地区更生保護女性会
つがる地区保護司会
鱒ヶ沢地区保護司会
河南地区保護司会

〈1万円〉株式会社 ほくとう
有限会社 山道造花店
三八五観光タクシー 株式会社
株式会社 エール・キャリアスタッフ
天内 修

〈5千円〉佐藤 健一 中村 満雄

(更)青森県更生保護協会 会員御芳名

〈令和5年6月1日～令和5年11月30日〉

【賛助会員】〈4万円〉株式会社 青森銀行

〈2万円〉株式会社 みちのく銀行

(更)あすなる 寄附者御芳名

〈令和5年6月1日～令和5年11月30日〉

〈5万円〉佐藤 武治

〈3万円〉青森地区更生保護女性会



随時、寄附を承っております

ホームページをご覧ください、直接お電話で問い合わせください。

青森県 更生 検索



〈寄附の問い合わせ〉

更生保護法人 青森県更生保護協会 TEL 017-776-6418
更生保護施設 プラザあすなる TEL 017-734-6211

県内保護司現員数 (令和6年1月1日現在) ()は女性の数であり内数

地区名	定数	現員数	欠員数	充足率
青森	132	128 (36)	4	97.0%
弘前	78	79 (24)	-1	101.3%
八戸	124	102 (21)	22	82.3%
南黒	29	27 (8)	2	93.1%
河南	25	22 (4)	3	88.0%
五所川原	61	52 (15)	9	85.2%
つがる	22	23 (6)	-1	104.5%
鱒ヶ沢	20	21 (4)	-1	105.0%
上十三	52	41 (16)	11	78.8%
野辺地	43	41 (9)	2	95.3%
むつ下北	44	47 (14)	-3	106.8%
計	630	583 (157)	47	92.5%

保護司の皆様へ

住所、連絡先、職業等変更になった場合は、各地区の事務局へご連絡をお願い致します。